



石川県 羽咋市

姉妹都市

ふるまはくい

千里浜の夕日



千里浜なぎさドライブウェイ 日本のビーチ第2位に!

世界最大級の旅行クチコミサイト「トリップアドバイザー」が発表した「旅好きが選ぶ!日本人に人気の水辺ランキング2020ビーチ編」で、羽咋市の千里浜なぎさドライブウェイが第2位にランキングされました。

千里浜なぎさドライブウェイは、同社が2016年に発表したアワード2016でも日本のビーチ第1位に選ばれています。

藤岡市の皆さん、千里浜の夕日は最高です。

ランキングはこちら▼
<https://tg.tripadvisor.jp/news/ranking/best-beaches/>



ふじおか Culture
 ~藤岡の文化を探る~
 No.54
 【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

鍋 ~料理の主役~

鍋は包丁と並んで最も使用される料理道具でしょう。煮炊き具として甕や土製の釜に代わって鍋が広く出土するのは、意外と新しく鎌倉時代の遺跡からです。

金属製の鍋が多数を占める現代と違い、中世(鎌倉~戦国時代)の遺跡から出土する鍋は、金属製品を模倣して作られた土製の鍋が圧倒的に多く、金属製の鍋はごく少数です。土製の方が製造が容易な一方で壊れやすく、流通量が多かったと考えられますが、同時に金属製品は再利用され破棄されることは少なかったようです。

鍋は直径30~40cm程で、中世の東国(現在の長野県より東)で使用された鍋は内側に環状の突起があります。内側に耳(突起)のある鍋として、内耳鍋と呼ばれますが、内耳はいろいろなどにつるすひもを取り付けるためのものです。後に五徳を活用し鍋をつるさなくなっても、内耳付の鍋は作られ続けました。

出土する土製内耳鍋には深さが25cm程度の深い物と10cmほどの浅い物があります。深い鍋は江戸時代には内耳が付かなくなり、徐々に耐久性の高い金属製の鍋に代わっていきます。浅い鍋は焙烙として明治時代以降まで残りました。

ゆでる、煮る、ふかすといった調理は甕や土製の釜でも可能ですが、「炒る」は当時の煮炊き具では鍋のみが可能でした。豆や雑穀など炒ることで可食化する食材も多く、調理方法や食材の多様化に寄与した道具です。



戦国時代の内耳鍋(左)と内耳の拡大(右)

教えて! 消費生活

高配当をうたう金融商品トラブルに注意!

Q 昨日、知らない業者から「当社の社債を買いませんか。今なら特別に金利3%で元本保証です。銀行に預けるより有利ですよ。パンフレットを送ります。後ほど、お訪ねしてもよろしいですか」という電話があった。パンフレットの受領後、自宅への訪問を了承してしまった。購入しようか迷っているが信用できるのか。

A こうした出資の勧誘方法として「高配当」や「元本保証」をうたう勧誘が目立ちます。高配当をうたう金融商品の中には、事業実態のない会社への投資や架空のうけ話に出資するものがあり、最近では無登録の海外事業者によるものもあるので注意が必要です。

出資に関するトラブルは、配当金の支払いが滞ったり、業者が倒産したりして、初めて被害が表面化する傾向があります。このような状態になると、業者にはほとんど資金が残されておらず、投資した資金が返還される可能性はなくなります。

投資先や業者が信頼できなかつたり、取引の仕組みを理解できなかつたりする金融商品には手を出さないようにしましょう。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時~午後4時

いまからできる! 日常防災 Everyday disaster prevention

暑い季節!水を上手に使う!

災害時に自分や大切な家族を守るのには知識と備えです。防災は日常に転がっており、生活と密接につながっています。防災を難しく考えず、簡単な日常の行動と結び付けて取り組んでいきませんか。

【問い合わせ 地域安全課 (☎27444)】



毎日入るお風呂は、大量の水を使用します。一般家庭の風呂では約180ℓの水が入るため、使用後に排水しなければ、ため置きできます。そのまま保存しておけば、洗濯、掃除、トイレ、散水などの生活用水として利用することができます。



清拭剤
 水に薄めて使用する液体タイプやそのまま使用する泡タイプなどがあります。
 汗をかく暑い時期には臭いが気になる人もいます。水が無く、お風呂に入れない場合でも体を拭くときに一工夫するだけで快適に過ごすことができます。



また、災害時などに断水するとお風呂にも入れなくなってしまいます。汗をかく時期なので清拭剤(ドラッグストアなどで購入できます)を含ませたタオルを使用したり、水を含ませたタオルで体を拭いたりすることで、少ない水でも体の清潔を保つことができます。